
令和6年度 第3回周南市環境基本計画推進委員会 議事要旨

- 1 期日 令和7年3月7日（金）午前10時から午前11時30分まで
- 2 場所 周南市役所本庁舎 1階 多目的室
- 3 出席委員（14名）、事務局（5名）、【委託業者】一般財団法人九州環境管理協会（2名）
- 4 議題
 - ・第3次周南市環境基本計画の策定について
 - ・周南市環境基本計画の令和5年度実績について
- 5 配付資料
 - ・会議次第
 - ・配席図
 - ・資料 1-1 意見の概要と市の考え方（パブリック・コメント）
 - ・資料 1-2 意見の概要と市の考え方（環境審議会）
 - ・資料 2-1 第3次周南市環境基本計画（最終案）
 - ・資料 2-2 計画表紙
 - ・資料 3-1 周南市環境基本計画の令和5年度実績について
 - ・資料 3-2 令和6年版周南市環境報告書（案）

1 開会

- ・事務局より挨拶。
- ・委員の出席状況について、全委員 20 名のうち 14 名が出席しており、周南市環境基本計画推進委員会規則第 3 条で定める定足数の過半数に達していることから、令和 6 年度第 3 回周南市環境基本計画推進委員会が成立したことを事務局が報告。

2 周南市環境生活部長あいさつ

- ・周南市環境生活部長より挨拶。

3 議事

- ・ここからの議事進行は委員長にお願いする。
- ・委員長より挨拶。

(1) 第 3 次周南市環境基本計画の策定について

- ・資料 1-1、資料 1-2、資料 2-1、資料 2-2 について一般財団法人九州環境管理協会から説明。
- ・質疑応答

○ 委員長 : 計画の最終案に関して、委員から意見等はあるか。

○ 委員 : パブリック・コメントで多くの意見が挙がって良かったと思う。計画書として精査が進んでいるが、幾つか意見したい。まず 74 頁の表 4-4「市内の河川、湖沼、海域における COD または BOD の環境基準の達成状況」について、パブリック・コメント等で挙げた意見への対応として 2022 年のデータを加筆したとのことだったが、2023 年のデータも加筆できないのか。

● 事務局 : ご指摘いただいた表は、山口県による測定結果を示したものである。表は山口県の環境白書を基に作成しているが、最新の環境白書では 2022 年までのデータしか示されていないため、2023 年のデータを加筆することは難しい。

※回答について本委員会中に以下のとおり訂正

現時点で山口県の環境白書を確認したところ、2023 年データを確認できたが、現在作成中の市の環境報告書との整合性を図るため、本計画には 2022 年までのデータとさせていただきます。

○ 委員長 : 回答に関して、委員はよろしいか。

○ 委員 : 了解した。67 頁の「生物多様性に関連する活動の例」として示されている写真に関して、「樹木観察会」と「親と子の水辺の教室」は、写真を見れば何をしているのかイメージが湧く。一方で、「トワイライトフェスティバル」の写真は、夕方だということは分かるものの、写真を見ても生物多様性に関するイベントとしてどのようなことを行っているのか想像がつかない。他に良い写真があれば差し替えて欲しい。

- 事務局 : 担当課に確認し、良い写真があれば差し替える。
- 委員 : もう一点、資料編に用語集を設けていただいたが、資料編 27 頁の HEMS や ZEB、ZEH に関して、アルファベットのみに表記されている。これらの用語を知っている人は読めると思うが、知らない人は読むことが難しいかもしれない。振り仮名を併記すると、知識の無い方に一層理解をいただけると思う。また、3 R の用語解説に関して、用語集に書かれている内容と本編の 48 頁に書かれている内容が重複しているため、内容が重ならない方が良いと思った。
- 事務局 : ご意見を踏まえ、HEMS 等の振り仮名を加筆する。3 R については、用語集から削除してはどうか、というご意見と理解してよいか。
- 委員 : そうである。48 頁に用語集と同じことが書いてあるため、用語集に 3 R が示されていなくても分かるのではないかと思います。
- 委員長 : 私は、資料編に 3 R の用語解説を設け、詳しい内容を本編に示す現在の形が良いと思う。3 R の取組は広く一般に浸透してきたとは思いますが、用語集だけ見たいということもあるかもしれないため、用語集にも掲載して良いのではないかと思います。また、英語と併せて片仮名で表記することは大切だと思う。
- 事務局 : それでは 3 R はそのまま用語集に掲載するという事でよいか。
- 一同 : よい。
- 委員長 : 委員もよろしいか。
- 委員 : 了解した。
- 委員長 : 他に委員からご意見等はないか。
- 委員 : 52 頁の文言について意見する。取組名称「分別方法等のきめ細やかな指導」と、その本文「ごみの出し方について、本市への転入者に個別の説明を行うほか、多言語によるパンフレットの作成を行うなどきめ細やかな指導を行います。」の“指導”という文言が、表現として上から目線に感じた。法定検査や法律違反に関する内容であるならば“指導”という表現でも良いかもしれないが、市民に協力をいただくという意味合いであるならば、“教示”や“支援”など、もう少し優しい言葉の方が良いと思った。
- 事務局 : いただいた意見を踏まえ、担当課と協議する。他の計画でも使われている柔らかい表現がなどあれば、修正する方向で調整していきたい。
- 委員 : ありがとうございます。
- 委員長 : 他に委員から意見等はないか。今回の会議が計画書に関する最終審議という位置付けになっている。本日委員からいただいたご意見を踏まえて庁内関係部署と調整を行うところが一部あるが、概ね最終案として、周南市環境基本計画推進委員会の承認は得たということで良いか。
- 一同 : よい。
- 委員長 : 本日も指摘いただいた内容に関しては修正を行い、計画策定に関し

て次の段階に進めさせていただくが、よろしいか。

○ 一 同 : よい。

○ 委 員 長 : 10 月 28 日に市長から諮問いただいた答申案として最終案を提出しようと思う。事務局として今後の流れの説明をお願いします。

● 事 務 局 : (答申案を委員に配布)

事務局として委員長と事前に調整した答申案をお示しする。内容としては委員長からご説明いただいたとおり、最終案に関して、パブリック・コメントや環境審議会の委員の皆様のご意見を踏まえたものであるということで、市長に委員会から答申する旨になっているが、何かご意見等あればいただきたい。

○ 委 員 長 : 最終案に関して、本日挙がった意見には対応するというので、皆様ご了承いただけるか。この内容で答申するというのでよろしいか。

○ 一 同 : よい。

○ 委 員 長 : では、こちらの内容で答申する。
それでは議題 2 に移る。

(九環協退席)

(2) 周南市環境基本計画の令和 5 年度実績について

- ・資料 3-1、資料 3-2 について事務局から説明。
- ・質疑応答

○ 委 員 長 :	環境報告書の案について、委員からご意見等あるか。
○ 委 員 :	15 頁の「学校給食における地場産物の使用促進」のところ、「現状」の文章が二つあり、内容が被っている。
● 事 務 局 :	ご指摘のとおり重複しており、削除する。
○ 委 員 長 :	その他、何か大きな問題などあるか。
○ 一 同 :	(特に発言なし)
○ 委 員 長 :	もし気付きがあれば対応するので、事務局に連絡いただき、最終的に令和 6 年版の環境報告書を発行する。 では、議題 1、議題 2 どちらも終了したため、以上をもって第 3 回周南市環境基本計画推進委員会を閉会します。お疲れ様でした。

4 閉会

以上